

## 普及活動情勢報告（令和6年2月分）

高吾農業改良普及所

### 管理がしやすい樹を目指して ～クリのせん定講習会～



説明中の様子

1月30日、仁淀川流域夢甘栗生産者組合がせん定講習会を開催し、生産者22名が参加しました。  
普及所は、生産者のほ場2ヶ所で実際にせん定を行いながら、高い樹の切り下げ方や数年前に切り下げた樹で枝が多数発生している樹のせん定の仕方などについて講習を行いました。  
生産者からは、切り下げる時に切る枝の選び方や良い花芽の見分け方など様々な質問が出されました。  
普及所は、今後も講習会などにより、クリの低樹高化や収量・品質の向上にむけて取り組んでいきます。

### 品質の良いイチゴができました！ ～JA高知県佐川支所苺部会品評会～



品評会の様子

2月1日、JA高知県佐川支所パストラルホールで、佐川支所苺部会品評会が開催され、全部会員13戸のイチゴが出品されました。  
佐川支所苺部会では、令和4年12月23日の雪害以降、ハウスの建て直し等により、新たな環境での栽培となったことから、かん水や施肥といった栽培管理を確認する必要性がありました。普及所は巡回を通して、部会員個々の課題に対応し、雪害以前の品質・収量の確保に取り組んできました。  
今回の品評会では、全部会員が果形や着色に優れたイチゴを出品されており、部会員からは「栽培管理を改善し、品質の良いイチゴを作ることが出来た。」といった声が聞かれました。  
普及所は、イチゴの品質・収量の安定に向け、今後も巡回等による栽培支援を行っていきます。

### 日高村トマト新規就農者の経営安定を目指して～日高村トマト新規就農支援協議会～



協議会の様子

2月16日、今年度トマト栽培を開始した新規就農者3名の就農状況を毎月確認する日高村トマト新規就農支援協議会が開催され、関係機関14名が参加しました。  
普及所は、新規就農者3名の日頃の栽培・経営管理の状況や助言指導した内容を協議会に報告しました。  
出席者からは、「病虫害発生の原因を対象者は理解できているか。」「資金ぐりが悪い原因を簿記データ等で確認が必要である。」等の意見が出されました。  
普及所は、新規就農者の経営安定を目指して、協議会で出た意見を参考に栽培や経営管理指導に取り組んでいきます。